

ポスター番号	演題名	氏名(姓) 氏名(名) 所属機関名1		
P1-1	大腸がん患者における術前Geriatric Nutritional Risk Indexと術後補助化学療法における有害事象発現と治療期間の関連性について	中村	拓海	JR札幌病院薬
P1-2	非小細胞肺癌患者における免疫チェックポイント阻害薬の併用療法を受けた患者のGeriatric Nutritional Risk Index(GNRI)と副作用発現および治療成功期間との関連性	松下	拓夢	北海道科学大学 薬学部
P1-3	免疫チェックポイント阻害薬治療を受けた肺癌患者のGeriatric Nutritional Risk Indexと有害事象の発現状況および治療期間に影響を及ぼす因子の検討	深澤	美柚	北海道科学大学 薬学部
P1-4	肝細胞癌患者を対象としたレンバチニブの有害事象管理における血中濃度モニタリングの有用性調査	近森	綾子	九大病院薬
P1-5	マイクロサンプリングデバイスを用いたヒト血漿中レンバチニブ濃度定量法の開発	菊地	正史	東北大薬
P1-6	ベキサロテン関連高トリグリセリド血症の重症度に及ぼすBMIの影響：皮膚T細胞リンパ腫患者におけるベキサロテン+光線療法のオープンラベル試験の事後解析	真川	明将	名古屋市立大学病院薬剤部
P1-7	核酸医薬によるKRAS(G12D)の選択的発現制御	藤井	政幸	近畿大学産業理工学部
P1-8	血液腫瘍患者における抗PEG抗体価の定量評価によるPEG修飾G-CSF関連有害事象の予測	岡田	直人	山口大学医学部附属病院 薬剤部
P1-9	スタチンはOxaliplatin および Paclitaxel 誘発性末梢神経障害を改善する	相澤	風花	徳島大病院薬
P1-10	オキサリプラチン誘発性末梢神経障害に対するプロトンポンプ阻害薬の予防効果 ～医療データベースと実臨床データの統合解析～	小林	暉英	阪大院医
P1-11	オキサリプラチンおよびパクリタキセル誘発性末梢神経障害モデルに対する抑肝散の行動薬理学的検討	小笠原	幸乃	日本薬大
P1-12	メトトレキサート誘発性肝障害におけるアルデヒドオキシダーゼの寄与一基礎および薬剤疫学的アプローチによる検証一	鳴海	克哉	北大院薬
P1-13	化学療法中止基準の違いによる骨髄抑制の発現状況調査	成瀬	亮	春日井市民病院薬剤局薬剤科
P1-14	HBV-DNA陽性患者における注射用抗がん薬使用時のガイドライン遵守状況調査	赤坂	和俊	東北大学病院
P1-15	がん性および慢性疼痛におけるフェンタニル貼付剤の適正使用	岩佐	優里香	社会福祉法人京都社会事業財団 西陣病院 薬剤部
P1-16	がん及び心不全患者における呼吸困難感に対するモルヒネの有効性と安全性に関する調査	内海	尊雄	千葉大学医学部附属病院 薬剤部

P1-17	鎮痛補助薬やメサドンを導入するも疼痛コントロールに難渋した症例	松崎	雄	久留米総合病院薬
P1-18	在宅がん緩和ケアにおける薬剤師・薬局の課題	串田	一樹	昭和薬科大学
P1-19	機械学習を用いた患者が苦痛と感ずる症状の発現パターン分類モデルの構築	志田	敏宏	山形大学医学部附属病院 薬剤部
P1-20	マスクの着用と面識の有無が笑顔と疼痛の表情認識度に及ぼす影響	向井	淳治	和泉市立総合医療センター薬
P1-21	特発性血小板減少性紫斑病患者に対して脊椎手術後タゾバクタム/ピペラシリンを使用して薬剤熱を経験した一例	根岸	大輔	鎌倉病院
P1-22	オンライン血液濾過透析施行患者においてバンコマイシンとメロペネムの血中濃度を評価した一症例	山崎	伸吾	千葉大学医学部附属病院薬剤部
P1-23	抗菌薬 TDM 臨床実践ガイドライン改訂に伴うVCMの使用状況変化	檜山	知美	龍ヶ崎済生会病院薬剤部
P1-24	抗菌薬適正使用支援チームによる抗菌薬適正使用の実践と介入効果	西川	祐貴	高知医療センター薬剤局
P1-25	非結核性抗酸菌症に対し使用されるアミカシンの実態調査	横尾	卓也	東邦大学医療センター大森病院薬剤部
P1-26	低コルチゾール血症患者に出現したデュロキセチン誘発低ナトリウム血症	小出	哲朗	桑名市総合医療センター薬剤部
P1-27	パーキンソン病発症に関連する小胞体ストレス関連分子SEL1Lを制御するmicroRNAの探索と血漿中microRNA発現量の検討	西口	大生	神戸大病院薬
P1-28	FDA Adverse Event Reporting Systemを用いた抗精神病薬の性機能障害に関する安全性シグナルの解析	横井	里奈	藤田医科大学医学部臨床薬剤科
P1-29	当院の不眠症治療薬の使用動向とせん妄対策チームによる内科指示表変更への介入	大池	裕貴	鶴岡市立荘内病院薬局
P1-30	電子お薬手帳を基盤としたPHR活用による、「薬を大きくて飲みづらいと感じる」患者の予測モデル構築	浅野	真輝	慶應大院薬
P1-31	治療抵抗性統合失調症用剤クロザピンの院外処方箋発行に係る薬薬連携について	川崎	美雪	福井県立病院
P1-32	FAERS・JADERを用いた胎児発育不全のシグナル検出	加藤	理紗子	名城大薬
P1-33	長時間作用型ベンゾジアゼピン（BZD）系薬のMilk/Plasma ratio(M/P比)およびRelative Infant Dose (RID)の算出	西村	あや子	北大病院薬
P1-34	プロポフォールの血中・脳中実測濃度に基づく薬物動態モデルの再構築	川田	将義	京都大病院薬
P1-35	機械学習を用いたヒト有機カチオントランスポーター2阻害薬の定量的構造活性相関モデルの構築と新規阻害薬の探索	山根	章寛	阪大薬
P1-36	一般女性から見たウィメンズヘルスに関する相談相手としての薬剤師	伊藤	今宵	大阪医薬大薬
P1-37	有害事象自発報告データベースを用いたミソリピン関連急性腎障害に関する薬物間相互作用シグナル検出	塚本	賢児	株式会社ハートフェルト
P1-38	腎移植後に経口鉄剤によりミコフェノール酸血中濃度が低下した2症例	高濱	和弘	鹿児島大学病院 薬剤部
P1-39	インフリキシマブのバイオトランスフォーメーションと薬理活性に与える影響	島田	美緒	京都大病院薬
P1-40	肝・胆道系疾患患者の皮膚掻痒症に使用される治療薬のネットワークメタアナリシス	熊谷	亜美	摂南大学薬学部

P1-41	機械学習を用いた重症薬疹の生命予後予測のための特徴量抽出－国内有害事象自発報告データベースを用いた解析－	佐藤	志帆	福島医大医
P1-42	大規模保険請求情報を用いた生産年齢人口の関節リウマチ患者における悪性リンパ腫の発現状況の評価	冢瀬	諒	京都薬科大学臨床薬剤疫学分野
P1-43	プロトンポンプ阻害薬及び免疫チェックポイント阻害薬の使用と急性腎障害発症との関連性に関する観察研究	山脇	千波	京都大学医学部附属病院薬剤部
P1-44	大規模データベースを用いた骨粗鬆症患者におけるデノスマブ誘発性低Ca血症発症の男女別でのリスク因子解析	上村	悠土	慶應大薬
P1-45	再審査終了時のRMPの安全性検討事項の変化	佐藤	弘康	JA北海道厚生連 網走厚生病院
P1-46	2018年度のレセプト情報・特定健診等情報データベース (NDB) オープンデータに基づくDDD _s /1000 inhabitants/day (DID) を用いた日本における血糖降下薬の使用状況	後藤	良太	京都薬大
P1-47	病態モデルの耐糖能異常改善効果を指標とした有用資源植物シーズの探索と活性本体について	元木	海	摂南大学
P1-48	メタボリック病態モデル蚕の耐糖能異常改善機能評価における有用性	森	諒平	摂南大学
P1-49	薬剤師の職能を活かしたPBPM作成に向けた取り組み	宮武	智哉	社会医療法人財団慈泉会相澤病院
P1-50	プロトコルに基づく病院薬局連携による心不全患者2週間間隔フォローの実践検証	田口	りか	名市大薬
P1-51	入院時におけるクリニカルパスによる処方と持参薬の重複に関するPBPMの有用性	遠藤	優	山形済生病院
P1-52	大阪大学医学部附属病院における変更調剤PBPMのマルチプロトコル化と業務軽減効果	西川	満則	大阪大病院薬
P1-53	肝硬変患者における観血的手技の安全な実施のためのPBPMの導入とその効果	佐藤	佑樹	広島大学病院 薬剤部
P1-54	タブレット端末活用による病棟薬剤業務の効率化検証	但野	咲耶	福島医大病院薬
P1-55	医薬品の薬価算定時における情報評価 ～補正加算のエビデンス～	高井	紀樺	名城大薬
P1-56	一包化錠剤仕分け装置導入による業務効率化の検討	桂川	結貴	一宮市立市民病院薬剤局
P1-57	自動散薬調剤ロボット導入による業務効率化の検討	瀧本	朋代	山口大学医学部附属病院 薬剤部
P1-58	散薬調剤ロボット導入による業務効率化の検討	田中	沙織	山形市立病院済生館
P2-1	減数調剤の運用による医療費削減効果と、残薬の発生要因に関する調査	中村	雄太郎	山形済生病院薬
P2-2	新規素材乳鉢を利用したジゴキシン散秤量混合時の調剤ロスに関する検討	水島	隼	東京薬科大学医薬品安全管理学教室
P2-3	投与管理ファイルを用いたレナリドミド・ポマリドミドの処方監査の標準化	谷下	宗平	広島大学病院薬剤部
P2-4	イキシセズマブの添加剤変更による注射部位疼痛と患者満足度への影響	大場	啓貴	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 薬剤部
P2-5	漢方薬の煎じ方の違いによる服用への影響～常煎法とIPCD法～	岡坂	知佳	同志社女子大学薬学部臨床薬学教育研究センター
P2-6	セフジトレンピボキシル細粒の各種飲食物混合時における服用性の評価	三田村	しのぶ	摂南大学薬学部医療薬学研究室

P2-7	官能試験による各種飲食物と混合したアジスロマイシン細粒の服用性評価	藤原	なつ	摂南大学薬学部医療薬学研究室
P2-8	サステナビリティを考慮した3成分配合吸入薬の院内採用デバイスの検討	長嶺	萌花	横須賀共済病院
P2-9	高齢者や慢性腎臓病患者に対する経皮吸収型鎮痛貼付剤の適正使用	寺崎	真帆	社会福祉法人京都社会事業財団 西陣病院 薬剤部
P2-10	エフィナコナゾール外用液使用患者のアドヒアランスに影響を及ぼす要因に関する研究	徳山	智治	株式会社ハートフェルト
P2-11	統合失調症薬物治療ガイドラインへの適合度を可視化するIndividual fitness score (IFS) 計算式を用いた処方実態調査	小林	聖子	篠田好生会 千歳篠田病院
P2-12	大阪大学医学部附属病院におけるポリファーマシーの実態調査	唐	寧佳	阪大院薬
P2-13	多職種協働によるポリファーマシー対策への取り組み	五十嵐	敏明	東北大学病院 薬剤部
P2-14	薬名類似度指標を用いた薬局ヒヤリ・ハット事例における薬剤誤処方の傾向分析	森部	詩月	慶應大薬
P2-15	抗がん剤確定後の中止調査および対策について -薬剤師は抗がん剤の経済負担軽減と適正使用に貢献する-	浦野	敦	東邦大佐倉病院薬
P2-16	一宮市立市民病院における術後疼痛管理チームの取り組み	坂井	克也	一宮市立市民病院 薬剤局
P2-17	周術期における抗凝固薬の使用現状調査	田中	伸明	春日井市民病院 薬剤科
P2-18	福岡徳洲会病院におけるEmergency Room専従薬剤師業務に関する看護師を対象としたアンケート調査	立石	裕樹	福岡徳洲会病院薬剤部
P2-19	APACCによるアナモレリン塩酸塩錠の処方提案によりがん悪液質に早期介入した事例	植竹	友輔	かしわざ中央薬局
P2-20	輸液DIセンターに寄せられたアミノ酸製剤の添付文書改訂後のお問い合わせ状況の分析	吉岡	小都子	大塚製薬工場 輸液DIセンター
P2-21	ECT薬剤師としての介入事例報告	長谷川	豊則	総合上飯田第一病院
P2-22	当院における乳がん患者会の取り組み	竹原	涼子	和泉市立総合医療センター
P2-23	関節リウマチ治療の進歩と普及を見つめた薬剤師の20年間 ～チームで副作用を回避し、完全寛解を目指そう～	宮崎	徹	厚生連高岡病院薬
P2-24	「院外処方箋における事前合意プロトコル」の現状調査	豊濱	隆	住友病院薬
P2-25	院外処方箋における疑義紹介簡素化プロトコル運用前後での評価	岡田	美桜	山形市立病院済生館
P2-26	外来がん治療患者における保険薬局による疑義照会の事例分析	小竹	優希	和泉市立総合医療センター薬剤部
P2-27	院外処方箋付加記載項目の調査検討	西脇	さおり	荻窪病院薬
P2-28	龍ヶ崎済生会病院から保険薬局に交付しているがん化学療法に関する資料の評価	別府	由紀	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 茨城県済生会 龍ヶ崎済生会病院 薬剤部
P2-29	高槻病院における退院時服薬説明書の活用に関する調査	長澤	祥子	高槻病院薬
P2-30	保険薬局との連携：入院時服薬情報等の電子的入手について	佐藤	真由美	東北大学病院薬剤部

P2-31	かかりつけ薬局からのトレーシングレポートの内容分析及び今後の課題	山下	優哉	独立行政法人広島市立病院機構広島市立北部医療センター安佐市民病院
P2-32	地域病院による訪問診療と在宅看取りに病院薬剤師と薬局薬剤師が連携して貢献した症例	板井	進悟	金沢大病院薬
P2-33	コルミンによる続発性副腎不全発症後さらに劇症1型糖尿病を併発した胃癌患者の1症例から得たこと～病院薬剤師としての院内外連携の役割と取り組み～	辻中	里穂	湘南藤沢徳洲会病院薬
P2-34	宮城県における薬剤師確保対策－病院支援体制の構築－	松浦	正樹	東北大学病院薬剤部
P2-35	臨床血液検体を用いたLM1010高速液体クロマトグラフの性能評価	中川	潤一	弘前大学医学部附属病院 薬剤部
P2-36	腎移植患者を対象としたミコフェノール酸の血中濃度測定値の測定機器間の差の評価	百	賢二	昭和大学薬学部病院薬剤学講座
P2-37	チロシンキナーゼ阻害薬における薬物相互作用の検討	坂本	竜平	和泉市立総合医療センター 薬剤部
P2-38	睡眠薬服用に起因する転倒転落のリスクに与えるCYP3A阻害薬併用の影響	石川	雄也	群馬大学医学部附属病院薬剤部
P2-39	柑橘類に含まれるCYP3A4阻害活性を有するフラノクマリン類の定量分析	渡邊	真一	松山大学薬学部 医療薬学研究室
P2-40	ミダゾラムの代謝反応を利用したCYP3A5代謝能の個体差予測に関する検討	藤内	海登	立命館大薬
P2-41	代謝阻害に基づく薬物相互作用に及ぼす投与間隔の影響の生理学的薬物速度論モデル解析	鳥谷部	栞	武蔵野大薬
P2-42	乳汁・血漿中lacosamideのUPLC/MS/MS定量法ならびに乳汁移行性評価への応用	古堅	彩子	北海道大学 大学院薬学研究院
P2-43	説明可能な機械学習モデルによる薬剤の乳汁移行性予測	伊藤	空	名城大薬
P2-44	妊婦・授乳婦の服薬に関連した医薬品情報提供およびカウンセリングにおける薬剤師の関与状況の調査	畠山	史朗	山形大病院薬
P2-45	OATPs の <i>in vitro</i> 輸送活性に対する有機溶媒の影響	齊藤	里菜	慶應大薬
P2-46	マイクロスフェア封入およびナノ粒子化された新規メンケス病治療薬候補CuATSMの体内動態についての検討	鈴木	詩菜	武蔵野大薬
P2-47	Atrigel delivery system を用いた新規バンコマイシン含有ターゲティング型製剤開発	内田	淳	静岡県立大学 薬学部 薬剤学分野
P2-48	Contribution of Diafiltration and Adsorption to Ganciclovir Clearance in <i>in vitro</i> Continuous Hemodiafiltration Model using Cytokine-Adsorbing Membranes	ルーンパ	ヤニカ	千葉大学大学院薬学研究院
P2-49	緑茶含有アミノ酸L-テアニンおよびグルタミンナーゼ阻害剤6-Diazo-5-oxo-L-norleucine (DON) のグルタミン酸代謝への影響に関するマウスを用いた検討	金	東永	摂南大学薬学部 臨床薬理学研究室
P2-50	L-Theanineの持続的な摂取は、食事による血糖値の上昇を抑え、体重の増加を抑制する。～マウスを用いた検討～	山浦	慎之介	摂南大学薬学部 臨床薬理学研究室
P2-51	新記載様式対応の後発医薬品添付文書の問題点	鈴木	悠加	名城大薬
P2-52	東北大学病院薬剤部における情報通信技術の導入と職員ならびに業務に与える影響の調査	前川	正充	東北大学病院薬剤部
P2-53	山形大学医学部附属病院における治験薬管理について	須藤	将裕	山形大学医学部附属病院 薬剤部・臨床研究管理センター
P2-54	国際共同治験で開発された医薬品の市販後の安全性情報からみた適正使用	坂井	翔太	名城大薬

P2-55	薬学教育における新人薬剤師の現状と次世代型教育コンテンツの開発に向けたアンケート調査	東恩納 司	岡山大学病院薬
P2-56	医薬品登録販売者における事例に基づく継続学習等の評価	泉澤 恭子	東大院薬
P2-57	薬学部病院実習における他職種業務見学プログラムの効果と課題	小倉 次郎	山形大学医学部附属病院薬剤部